

平成30年 第2回定例会 一般質問内容一覧

日時 6月6日(水) 午前9時30分～(質問順: 1番から3番)

場所 新宮町役場 3階 議事堂

質問順	氏名	質問事項	具体的質問内容	答弁者
1番	大牟田 直人 議員	1) 新宮町の人材を活用するためのしくみづくりを	<p>新宮町は「しんぐるっと」や「コミュニティスクール」の取り組み、地域サロンの充実や、さまざまなボランティア団体の活躍により、協働のまちづくりが着実に進んでいる。</p> <p>一方、町には町外で講演活動や指導員として活躍している人や、技術や能力を持った人が多くおり、それらの人々が町内で活躍できれば、さらに協働のまちづくりが加速し、町民がつながり、支え合う町づくりが進むと考える。</p> <p>そこで、次のことについて伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在、町の人材の発掘、活用はどのように行われているのか。 2. 以前行われていた「新宮町ボランティア指導者派遣事業」の経験を生かした、町の人材を発掘、活用する取り組みができないか。 	町長 教育長
2番	庵原 伸一 議員	1) 制服の自由選択制の導入は	<p>今、全国的に性別に関係なく自由に選べる制服を導入する学校が増えている。これは、「LGBT」をはじめとする性的少数者にも配慮したもので、保護者や子供たちの意見を踏まえ、スラックスやスカートなどを自由に選べる制服の導入が進んでいる。</p> <p>本町も年々中学生の数が増加し、今後はさらに生徒へのきめ細やかな対応が求められるのではと考える。</p> <p>この制服の自由選択制は、生徒が自分らしく生きたいという多様性の尊重を教育の中で実現していくことにもつながると考えるが、次のことについて見解を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 制服の自由選択制について、生徒や保護者からの要望の有無など、現状を伺う。 2. 制服の自由選択制についての町の見解は。 3. ニーズ調査や、今後の制服について考えていく検討委員会の設置などの考えは。 	教育長 町長
3番	上畝地 白馬 議員	1) テレワークを核とした地域振興を	<p>働き方改革が進む中、会社に通勤せずに自宅やサテライトオフィスで仕事をする「テレワーク」という働き方に注目が集まっている。町内にある古民家や公共施設などの空きスペースをサテライトオフィスとして再利用できれば、企業側はコストダウンなどの様々なメリットが生まれ、また、オフィス周辺の地域内人口が増加することも考えられる。</p> <p>このような「テレワーク」社会の実現に町が積極的に関与することで、東部地域や相島地域における地域振興の核になるとのではと考えるが、次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 東部地域や相島地域における空き家や、公共施設などの空きスペースの状況は。 ② 町内の古民家や空き家、公共施設などの空きスペースを「テレワーク」のサテライトオフィスとして提供し、地区内の人口増加や雇用創出につながるような振興策はできないか、見解を伺う。 	町長
		2) 企業版ふるさと納税の導入を	<p>平成28年度に創設された「企業版ふるさと納税」の成功事例が挙がりはじめている。これは企業が自治体へ寄附した場合、その金額の最大約6割が法人住民税などから控除されるというしくみで、これからの自治体運営の一つの手段になる可能性を秘めている。</p> <p>日本ではこれから人口減少社会の加速とそれに伴う各自治体の自主財源の減少が予想され、このままでは本町も思い切った事業展開ができなくなるという懸念がある。</p> <p>今後、企業との協働による施策の推進が必要不可欠であると考え、次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 企業と協働で実施している事業や、企業からの寄附の現状は。 ② 「企業版ふるさと納税」の導入はできないか、見解を伺う。 	町長

※質問事項、具体的質問内容については、原文のまま記載しています。

※役場、シーオーレ新宮、そびあしんぐうにおいて、議会中継を行っています。ぜひ一度ご覧ください。

※お手元のパソコンから新宮町議会にアクセスしてください。議会中継・録画配信を行っています。ぜひご覧ください。

※議場での傍聴を希望される方は、当日午前9時から**役場3階 議会事務局前**で受付を行っていますので、お越しください。

※詳しくは、役場議会事務局 TEL 963-1737(直通)までお問い合わせください。

議会の傍聴にお越しください。